



日本看護協会が厚生労働省先駆的保健活動交流推進事業「保健師の活動基盤に関する基礎調査」を実施します。

日本看護協会では、2010(平成22)年度に引き続き、保健師として活動するすべての保健師を対象とした、活動基盤に関する調査を2014(平成26)年8月26日より実施します。

前回の調査結果は、保健師の現任教育体制の整備や行政における統括保健師の位置づけの推進など、さまざまな政策等に反映されました。

今回は、前回の調査結果を踏まえ、活動環境や就労条件の項目に、より具体的な調査項目を加えました。これらにより、保健師の置かれている現状や新たな課題を明らかにし、政策提言等の基礎資料として活用してまいります。周りの保健師へもお声かけいただき、ご参加ください。一人でも多くの保健師の参加をお待ちしています。

■調査目的：保健師を取り巻く現状や課題を明らかにし、保健師が保健師らしく働き、成長できる体制や環境整備に活かす。

■調査対象：保健師として活動している全国の保健師

■調査期間：2014年8月26日(火)9:30～9月30日(火)15:00(予定)

■調査方法：インターネット上で回答するWeb調査(※参加用パスワードは hoken)

■調査の詳細：(公社)日本看護協会公式ホームページを参照。URL：<http://www.nurse.or.jp>

■問い合わせ先：(公社)日本看護協会健康政策部 保健師課基礎調査担当(平日 9:30～17:00)
専用電話・専用メールを設置します。日本看護協会公式ホームページでお知らせします。